

●施策を構成する事務事業等の概要

① 事務事業等の名称		H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算
休日急患診療事業	事業費(千円)	14,879	14,496	14,335
	所要人員(人)	0.06	0.06	0.06
開始年度	昭和 47 年 ~	総コスト(千円)	15,391	15,004
事業内容 (平成27年度の活動状況)	場 所：保健相談センター 内 容：内科、小児科 委託先：医師会、薬剤師会 方 法：日曜、休日、年末年始の午前9時から11時30分、午後1時から4時 実施日数：71日 受診者数：880人			
【今後の方向性】 ⇒ 見直し				
理由等	当該事業は、急病時に身近な医療機関で救急診療を受けることができることから、市民の安心・安全のために必要な事業であるが、費用対効果が低いことから、今後、業務の在り方について検討を行う。			
② 事務事業等の名称		H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算
休日準夜急患診療事業	事業費(千円)	9,191	9,191	9,066
	所要人員(人)	0.06	0.06	0.06
開始年度	昭和 56 年 ~	総コスト(千円)	9,703	9,699
事業内容 (平成27年度の活動状況)	場 所：保健相談センター 内 容：内科、小児科 委託先：医師会、薬剤師会 方 法：日曜、休日の午後5時30分から8時30分 実施日数：66日 受診者数：202人			
【今後の方向性】 ⇒ 見直し				
理由等	当該事業は、急病時に身近な医療機関で救急診療を受けることができることから、市民の安心・安全のために必要な事業であるが、費用対効果が低いことから、今後、業務の在り方について検討を行う。			
③ 事務事業等の名称		H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算
休日急病診療事業補助金（休日診療・準夜診療）	事業費(千円)	5,345	5,345	5,421
	所要人員(人)	0.03	0.03	0.03
開始年度	平成 19 年 ~	総コスト(千円)	5,601	5,599
事業内容 (平成27年度の活動状況)	休日急患診療事業及び休日準夜急患診療事業の実施に必要な医師1名、看護師1名、薬剤師1名、事務職1名の人件費を補助する。			
【今後の方向性】 ⇒ 見直し				
理由等	休日急患診療事業及び休日準夜急患診療事業の見直しを検討していくことから、本補助金についても併せて見直す必要がある。			
④ 事務事業等の名称		H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算
休日歯科急患診療事業	事業費(千円)	7,865	7,765	7,561
	所要人員(人)	0.06	0.06	0.06
開始年度	昭和 56 年 ~	総コスト(千円)	8,377	8,273
事業内容 (平成27年度の活動状況)	場 所：歯科医師会正会員の診療所を輪番制で実施 委託先：歯科医師会 方 法：日曜、年末年始の午前9時から11時30分、午後1時から4時 実施日数：57日 受診者数：152人			
【今後の方向性】 ⇒ 見直し				
理由等	当該事業は、急病時に身近な医療機関で救急診療を受けることができることから、市民の安心・安全のために必要な事業であるが、費用対効果が低いことから、今後、業務の在り方について検討を行う。			
⑤ 事務事業等の名称		H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算
休日歯科急患診療事業補助金	事業費(千円)	1,786	1,755	1,749
	所要人員(人)	0.03	0.03	0.03
開始年度	平成 19 年 ~	総コスト(千円)	2,042	2,009
事業内容 (平成27年度の活動状況)	休日歯科急患事業の実施に必要な歯科医師1名、歯科衛生士1名の人件費を補助する。			
【今後の方向性】 ⇒ 見直し				
理由等	休日歯科急患診療事業の見直しを検討していくことから、本補助金についても併せて見直す必要がある。			